

6月

平成4年1992

横浜市関係

- 2―市職員採用試験の申込締切。申込者過去最高の千四百五十四人
- 3―緑区荏田町で荏田在宅支援サービスセンターの開所式。市内六館目
- 4―市とサンディエゴ市の友好提携三十五周年記念典出席の、友好使節団渡米
- 5―横浜版地球サミット「ECO'92横浜国際フォーラム」開幕（〜6日）。▽野口英世博士ゆかりの金沢区長浜・横浜検疫所細菌検査室一帯の国有地一・一ヘクタール、国有財産関東地方審議会でも市の払い下げ決定
- 8―旭区の「こども自然公園」のゲンジボタルと園内の生息地、市文化財保護条例に基づく文化財（天然記念物）に指定
- 10―横浜―ウラジオストク定期航路の第一船、ロシアの貨客船ルーシが横浜港に入港
- 12―市都市美対策審議会（会長・渡辺定夫東京大学教授）、街路施設整備に関する提言を市長に提出。▽市が新たに設けた国際、経営職に五十人が応募。専門事務職での国籍条項のない職員募集は初
- 13―横浜・川崎両市営と神奈川中央交通バスの共通カード乗車券発行。全国初
- 23―「下水道展'92横浜」、パシフィコ横浜で開幕（〜26日）。▽栄区の住民九十二人、同区内の二業者を都市計画法違反

自治体・国・社会

- 1―神奈川県暴力追放推進センター、発足。2―デンマーク国民投票で、欧州連合条約批准を否決。3―国連環境開発会議（地球サミット）、世界百十五カ国の政府代表を集めリオデジャネイロで開幕（〜14）。4―東京湾横断道路と東名高速道路を結ぶ川崎鶴見道路の起工式。10―第一回都市づくり事業推進全国大会（実行委員会会長・高秀横浜市長）、開催。11―兵庫県公安委員会、広域暴力団山口組を暴力団新法に基づき指定決定。15―国連平和維持活動（PKO）協力法案、衆議院本会議で可決。社会、社民連両党議員、衆議院解散要求し、憲政史上初の集団議員辞職願を提出。16―県中友好協会が設立十周年、記念式典。18―「保谷市資源の再利用の促進に関する条例」、市議会で可決。住民の直接請求による条例成立は全国初。20―臨時行政改革推進協議会の鈴木永二会長、官庁首相に第三次答申を提出。地方分権特別制度（パイロット自治体）の導入などを提唱。23―連続一カ月の夏期休暇取得で懲戒処分を受けた時事通信記者による訴訟の上告審で、最高裁、記者側の主張を認めた二審判決を破棄、東京高裁に差し戻し判決。24―川崎市議会、公共

7月

平成4年1992

横浜市関係

- 容疑で横浜地検に告発
- 24―横浜女性フォーラム、昭和六十三年九月の開館以来の入館者百万人
- 26―市、中国・上海市に動物交換代表団派遣
- 27―港北区綱島公園にこどもログハウスが完成。開館記念式典
- 28―美術館連絡協議会創立十周年記念の国際シンポジウム、「市民と美術館」横浜国際平和会議場で開幕（〜30日）
- 1―北部リサイクルプラザ、緑区にオープン。▽市、救急救命士の業務開始
- 2―市、企業等誘致推進本部を設置
- 13―市、二〇〇二年開催のサッカー・ワールドカップ大会の開催地として立候補。同実行委員会に願書を提出
- 15―市、横浜国際港都建設計画都市高速鉄道第四号みなどみらい21線の環境影響評価審査書を公告、縦覧
- 16―市、高速横浜環状道路南線環境影響評価準備書の意見書提出締切。十四万通提出。▽市、新総合計画の策定に向け「二〇一〇よこはままちづくりネット」を開設（〜12月25日）
- 18―南区清水ヶ丘公園に清水ヶ丘体育館と多目的広場が完成し、オープン

自治体・国・社会

- 料金への消費税転嫁を盛り込んだ条例改正案を可決。25―経済審議会（会長・平岩外四東京電力会長）、宮沢首相に「生活大五カ年計画」を答申。27―厚生省、一九九一年簡易生命表を発表。平均寿命、男性七六・一歳、女性八二・一歳。前年比男性〇・一九歳、女性〇・二歳延び。30―漫画「サザエさん」の作者・長谷川町子さん、5月27日に死去判明（72）
- 1―川崎市、政令指定都市初の環境基本条例施行。2―東海大学医学部付属病院の安楽死事件で、横浜地検、元助手を殺人罪で起訴。3―福岡県北野町議会、「町の環境をよくする条例」を可決。ごみの投げ捨ての罰金などを盛り込む。全国初。5―綾瀬市長選挙で、見上和由氏初当選。6―政府、戦時中の朝鮮人従軍慰安婦問題で、旧日本軍が直接関与していた事実を示す調査結果を公表。▽第十八回先進国首脳会議（ミュンヘン・サミット）で、北方領土問題に触れた初の政治宣言採択。7―神奈川県警、藤沢市道路補修課長と市内建設会社社長を贈収賄容疑で

8月

19「いのちの電話」の国際大会、パシ
フィコ横浜で開催（22日）。
20市、横浜港大黒ふ頭に建設予定の総
合物流ターミナルへの参加企業を募集
（8月17日）。▽赤レンガ倉庫活用検討
委員会（委員長・池澤利明横浜港埠頭公
社理事長）、発足
27病院へ看護婦の再就職の斡旋などを
行う横浜市ナースセンター、港南区にオー
ブン。▽第十一回横浜新能、開催
28市、南本牧ふ頭の建設事業の財源を
確保するため、ユーロドル債一億三千万
ドル発行をロンドンで調印。▽運輸審議
会、野島沖の港湾区域の変更について答
申。▽市、「横浜市駐車場問題研究会」
を設置
31「みなとみらい21」レポート推進協議
会（会長・佐藤昌之横浜みなとみらい21
レポート会社副社長）発足。八十二企
業・団体が参加。▽横浜市児童福祉審議
会、保育施設のあり方と社会的役割答申

逮捕。14東京・中央労働基準
監督署、三井物産課長の遺族の
労災認定申請に対し、業務上と
認定。16米民主党大会、クリ
ントン・アーカンソー州知事、
ゴア上院議員を正副大統領候補
に指名。20川崎市九つの社
会福祉法人、「川崎市老人福祉
施設事業協会」を設立。21首相
の私的諮問機関「主都機能移
転問題を考える有識者会議」の
平岩外四座長（経団連会長）、
主都機能移転に関する報告をま
とめ、首相に提出。26第十六
回参議院選挙の投票率、史上最
低の五〇・七二％。自民党、改
選過半数を上回る六十九議席獲
得。日本新党、初の四議席獲得。
神奈川県選挙区の投票率、四三・
〇六％と戦後の国政選挙史上最
低を記録。29逗子市開発指導
要綱に従わずマンションを建設
をしたため、同市が下水道管を
封鎖し、建設業者が横浜地裁に
提訴していた問題で、和解。

2バーゼルコナ五輪女子マラソ
ンで、有森裕子選手が銀メダル
獲得。女子陸上では六十四年ぶ
り。4作家の松本清張氏死去
（82）。7人事院、国家公務員
給与改定で二・八七％アップ勸
告。10千葉市の川崎製鉄公害
訴訟で、東京高裁が和解勧告。

日記念シンポジウム「横浜のまちとみち
の歴史」、開催
15高校生が企画・出演の音楽祭「第十
三回ホット・ウェーブ・フェスティバ
ル」、横浜スタジアムで開催
17市広報企画審議会（会長・小林弘親
横浜商工会議所専務理事）、市政広聴の
総合指針について高秀市長に答申
23帆船日本丸の観覧者、一般公開七年
四カ月で二百万人突破。▽鶴見川いかに
フェスティバル、開催。▽南極観測船
「しらせ」、横浜港に寄港し一般公開
25野島周辺の港湾区域の線引き問題で
横浜・横須賀両市が合意に達し、市報で
公告。▽国際大学婦人連盟（IFUW）
の第二十五回世界大会（一九九五年）の
横浜開催が決定
26「復元建造された「サンタ・マリア」
号、横浜港に初入港、一般公開（9月
1日）。▽バイオテクノロジの国際シ
ンポジウム「バイオジャパン'92」、横浜
国際平和会議場で開幕（29日）
27横浜港初の航空貨物専用施設「横浜
航空貨物ターミナル」の完成式典
29市女性問題協議会が「市男女平等社
会推進協議会」に改組され、初会合
31国際海事機関（IMO）と国連アジ
ア太平洋経済社会委員会（ESCAP）
主催の「港湾環境セミナー」、世界三十
カ国二百人が参加し開催（9月4日）

十七年ぶり決着。▽国連平和維
持活動（PKO）協力法施行。
12神奈川県警、警官・主婦殺
傷事件等で本部長等十八人懲戒
処分。14自治省、住民基本台
帳による人口調査結果を発表。
総人口一億二千三百五十八万七
千二百九十七人。出生者数、調
査開始以来初めて前年より増加
15川崎市、職員による不祥事
で助役ら十八人を懲戒処分。19
日立製作所、ビデオテープレコー
ダー製造部門の一時帰休を提案。
十八年ぶり。20米共和党大会
ブッシュ大統領、クエール副大
統領を正副大統領候補に指名。
24中国と韓国の国交樹立。▽
アルトニウム専用輸送船あかつ
き丸、フランスに向け横浜港出
港。26大和、綾瀬、座間、海
老名四市の自治会連合会、厚木
基地のNLTP（夜間騒音訓練）
全面移転を求めた約二十八万人
の署名、政府に提出。▽県環境
部、平成三年度県内大気汚染状
況調査発表。二酸化窒素平均濃
度前年より上昇し〇・〇三一p
p m。県内五十一測定局中二十
九局が不適合で過去十年間最悪。
27金丸自民党副総裁、東京佐
川急便からの五億円授受を認め
副総裁辞任。28政府、総事業
規模十兆七千億円の総合経済対
策決定。31逗子市の富野市長、
市長選挙不出馬表明。